

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

新油糧米「金のいぶき」を原料にしたプレミアム米油及び関連商品の開発と販売

今までの稲作ノウハウや農機が使える、連作障害や湿温管理などから解放される新たな水田転作方式の誕生！
「金のいぶき」の契約栽培農家を確保して米ぬかの安定供給体制を作り、圧搾精製した機能性の高いプレミアムこめ油と副産物の脱脂糠などを使った加工食品を開発、販売する。

➤ 連携体

農林漁業者

天童市農業協同組合(天童市)・こまち農業協同組合(湯沢市)

中小企業者と連携し、巨大胚種・新油糧米「金のいぶき」の管内での作付面積拡大を強力に推進。

中小企業者

三和油脂(株)

溶剤不使用の独自製法で、安全・安心な「金のいぶき」100%のプレミアム米油とその関連商品を開発販売

連携参加者

一般社団法人日本発芽玄米協会(団体)、株式会社高清水食糧(精米業)、山形県米菓工業組合(組合)、有限会社セントラルライス中通(宮城県松島町・農業)

「金のいぶき」種籾の供給や、精米、胚乳の受入れなど事業推進の裏方をしっかり支援。

サポート機関等

(独)中小企業基盤整備機構東北本部

➤ 連携の経緯

平成25年4月に品種登録申請された「金のいぶき」に強い期待をいだく農業者と中小企業者が意気投合。



プレミアム米油



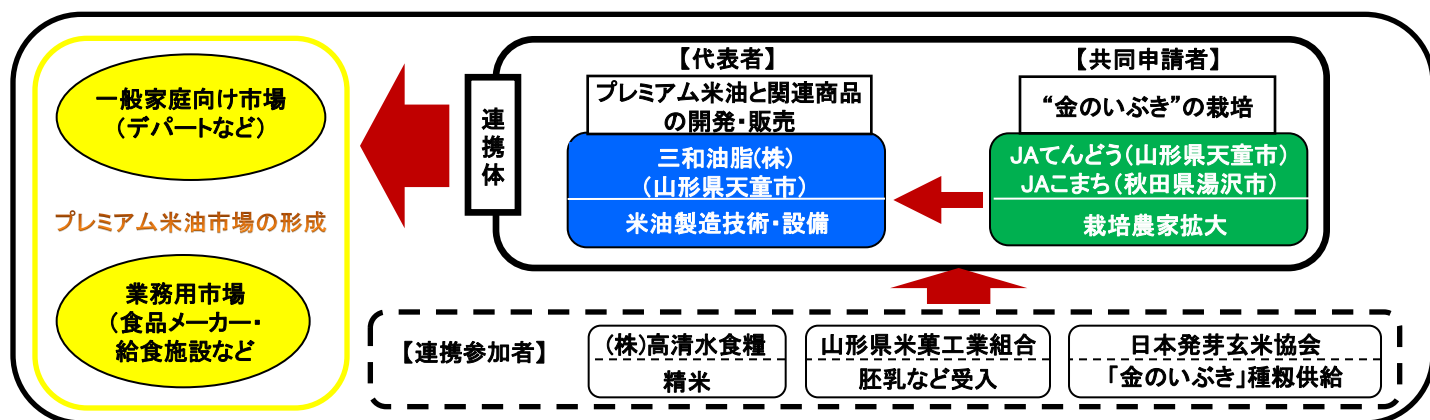
食べられる米ぬか



本社工場

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

「金のいぶき」は、低アミロースで、通常米の約1.5倍の巨大胚芽を有し、GAVAやビタミンが多く含まれ機能性が高い。東北屈指の米油メーカーの三和油脂(株)では、その機能性を活かした「金のいぶき」のプレミアム米油を作る。栽培農家は、水田転作や休耕田の復田が可能となり、安定した収入が入る。



➤ 連携による効果

農林漁業者

目標時、2JAで15,000千円超の販売手数料増。農家は、契約栽培で経営安定化。

遊休農地活用と水田転作による地域活性化。農家は契約栽培により持続可能な経営の安定化を実現。

中小企業者

目標時、1億75百万円の売上増と新たなプレミアム米油市場でのブランド化。

事業展開を図ることにより、売上の増加と収益性の改善が期待される。食糧の国内自給率アップにも貢献。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：三和油脂株式会社

T E L : 023-653-3021

E - m a i l : shimanuki@sanwa-yushi.co.jp

所在地：山形県天童市一日町4丁目1-2

F A X : 023-653-3960

ホームページ：http://www.sanwa-yushi.co.jp/